

## 《会長あいさつ》



愛媛県PTA連合会  
会長 行天 雅史  
ぎょうてん まさし

今年度は県大会を四国中央市で行いました。しこちゅ〜ホールは、大変すばらしい施設であり、快適な環境の中、盛大に開催することができました。多くの会員の皆様にご参加いただきましたこと、厚くお礼申し上げます。来年度は、東温市で開催を予定しています。東温市PTA連合会の皆様、充実した県大会を目指し、ともによい準備を進めていきましょう。

また、防災活動研修事業として宇和島市で「親子防災キャンプ」を行い、参加者はもとより、吉田中学校を通して多くの方々となることができました。協力していただいた関係者の皆様、本当にありがとうございました。これまで防災活動研修事業に参加した子どもたちが、今でもSNS等で交流が続き、絆を深めているとの報告を受けています。先日私自身も当時参加した子どもたちと直接話す機会があり、立派に成長した姿にウルッときました。愛媛県PTA連合会では、「種をまき、花を咲かせる活動」として今後も防災活動研修事業を進めていきます。

早いもので、今年度も終わろうとしています。皆様のPTA活動はいかがでしたか。来年度も愛顔(えがお)あふれる子どもたちのために頑張りましょう。

# 自転車保険が義務化へ！

「愛媛県自転車の安全な利用の促進に関する条例」が令和2年4月から一部改正され、自転車損害賠償保険等への加入が義務化されます。

保険にはさまざまな形態があり、自転車保険単体に加入してなくても、各保険の特約などに含まれておりますので、まずはご自身の加入状況を確認しましょう。

愛媛県PTA連合会がおすすめする「こども総合保障制度」は、自転車はもちろん、日常生活における賠償などにも対応しています。4月上旬に学校を通じてパンフレットもお届けしますので、ぜひご活用ください。

## 令和2年度 愛媛県PTA連合会 こども総合保障制度のおすすめ

最近話題となっている自転車の事故だけでなく、日常生活における賠償責任は近年益々増加傾向にあります。本年度も約34,000人の加入をいただき、加入してよかったというお声をいただきました。

**当保障制度による補償件数と補償総額(平成30年度状況)**

補償件数 **2,159件** 補償総額 **75,855,000円**

子どもたちが安心で活動的な日常を送るために、**24時間補償のこども総合保障制度**をおすすめします！

令和元年度から、**1年の自動更新型**に変更になりました。

申込受付締切 **令和2年4月17日(金)**

令和2年度のパンフレットは、4月上旬に学校を通じてご家庭にお届けします。

**編集後記** 愛媛県PTA連合会は県内17郡市の各連合会で構成されており、今号では、それぞれに地域性や独自性に富んだ様々な取り組みを主に紹介いたしました。お互いの地域で、また各单位PTAの一層の活動の参考になることができたら幸いです。

**AIG 損保**

AIG損害保険株式会社 松山支店 <https://www.aig.co.jp/sonpo>  
愛媛県松山市三番町4-8-11 富士火災松山ビル4F  
TEL:089-946-3815 (代表)

**三井住友海上**  
MS&AD INSURANCE GROUP

三井住友海上火災保険株式会社  
愛媛支店 松山支社  
〒790-0878 松山市勝山町2-12-7  
TEL:089-941-0299

## 親子安全互助会

～ひとりとはみんなのために みんなはひとりのために～

PTA活動中、予測できず未然に防ぐことができない事故に対して、PTA会員が相互共済し、安心して活動ができる制度です。

愛媛県PTA連合会に加入する各学校PTAの会員やその子ども、事前に登録されたPTA活動ボランティア等が、PTA活動中に起こった事故によるけが、あるいは疾病、死亡といった災害を受けた場合に、一定の見舞金を給付しています。

当互助会制度による給付件数と給付総額(平成30年度状況)

給付件数	92件	給付総額	6,513,269円
------	-----	------	------------

### 広報委員

委員長	織田 真吾	副委員長	高瀬 昌典
委員	大西 祥一	委員	山本 肖子
委員	古見 康浩	委員	田房 克寿
委員	松森 祥裕	委員	松井 成樹

# PTAえひめ

第84号 令和2年3月1日  
発行:愛媛県PTA連合会  
〒791-1136  
愛媛県松山市上野町甲650番地  
愛媛県生涯学習センター内  
TEL:089-963-4237  
<http://www.ehimepta.jp/>

## 愛媛県PTA連合会教育振興助成金事業

### 四国中央市PTA連合会

#### 「地域連帯型人権同和教育学習 太鼓集団「怒」公演

土居中PTAでは今年度の人権同和教育事業のテーマを「地域全体が一体となって学び、考え、解決を探る場の提供」とし、教育振興助成金を活用させていただき、例年、生徒・保護者を対象としてきた講演事業を拡大。市内各PTAはもとより、中学校圏域に所在する地域団体・公民館・企業等にも幅広く呼び掛け、令和元年6月16日太鼓集団「怒」公演を実施致しました。

当日は、予定を上回る約750人(生徒約450人、その他約300人)が参加。生徒・保護者の体験型公演であったこともあり、参加者からは好評を得るとともに、7月18日には公演会参加者を対象に意見交換会を実施、今後の地域連帯のきっかけづくりやコミュニティ・スクール導入に向けての機運醸成にも繋げることができました。

■令和元年6月16日(日) ■四国中央市立土居中学校

### 西条市PTA連合会

#### 西条小学校創立150周年記念式典

西条小学校150周年を記念し、式典が執り行われました。全校生徒をはじめ来賓の方々、歴代学校・PTA関係者など約650名が集い、大きな節目を祝うとともに、次代への益々の飛躍を誓いました。また、西条市出身のテノール歌手 秋川雅史さんを講師に迎え「夢のある人生」をテーマに、夢を持つことの素晴らしさや、永遠に夢を持ち続けること、夢を叶えるためには嫌いなことも頑張る努力が必要なことを、歌を交えながら講演していただきました。この日感じた想いを、次の160年、170年…そして200周年へと受け継いでいければと思います。

■令和2年2月2日(日) ■西条市立西条小学校

### 松山市小中学校PTA連合会

#### 大学生によるネットモラル授業

昨年度に引き続き、兵庫県立大学ソーシャルメディア研究会の学生2名による「ネットモラル授業(参観授業)」を実施しました。

授業は、インターネットの正しい使い方やつきあい方を学ぶために、アニメ動画(不適切投稿・有害サイト・ネット依存)を視聴後、問題点や解決方法を話し合うという流れで進めました。

何気なくとった行動が原因で、今後の人生に取り返しのつかない事態を招くことのないように、ネット世界でもリアル世界でも、言動には十分気を付けなければならないことを学びました。

困ったときは身近な大人や専門機関に相談すること、親子でルールづくりをすること、賢く利用する方法を知ることなど、保護者としても学ぶべきことの多い内容でした。

■①令和元年9月24日(火)～27日(金) 堀江小・味生小・粟井小・桑原小・五明小・福音小・番町小・さくら小・窪田小・石井小・楯中  
■②令和2年2月25日(火)～28日(金) 味生第二小・三津浜小・北条小・立岩小・湯葉小・拓南中・旭中・北条北中・北条南中

### 伊予郡市PTA連合会

#### 親子でわくわくキャリア教育推進事業

伊予市中山地域の3校のPTA合同企画で、キャリア教育プログラムを体験する「大人のわくわくエンジン」を開催しました。子どもの主体性を育てるために親として必要な心構えや姿勢、子どもへの関わり方について学びました。

翌日には、「自分が好きなこと」をもとに、自分が大切にしたいことや、なってみたい自分など、行動のエネルギーにつながることを見つけていくワークショップ「子どものわくわくエンジン」を行いました。グループの中に保護者が入り、仲間や大人との対話を通して、様々な気づきが生まれました。

「もっと早く、この研修を受けたかった。」との声もありました。

■令和元年11月26日(火) 佐礼谷小・中山小・中山中PTA  
■令和元年11月27日(水) 佐礼谷小・中山小・中山中児童生徒  
■中山地域事務所 大ホール

### 西予市PTA連合会

#### 明浜ジオ体験学習

西予市は、日本ジオパークの認定地域です。明浜町は海に面し、漁業やみかん産業が盛んです。また、野村町大野ヶ原は標高1200mを超える高原地域で酪農が盛んな地域です。この海山の地域での交流を明浜町で行いました。みかん摘み体験では、ネット一杯にみかんを摘みました。その場で食べた児童が、「このみかん、おいしいよ。食べてみて。」と保護者に手渡すなど微笑ましい姿が見られました。また、ちりめんモンスタース採集では、ちりめんの中からイカやタツノオトシゴなど通常の店舗商品では見ない生物を発見し、驚く姿が見られました。昼食はPTAでカレーを作り、和やかに談笑しながら交流を深めました。次は大野ヶ原での体験を行い、さらに交流を深めていきます。

■令和元年11月20日(水) ■西予市立明浜小学校



# 郡市研修事業（愛媛県委託事業）

## 四国中央市PTA連合会

### 四国中央市PTA研究大会

■令和元年11月9日(土)  
■しこちゅ〜ホール(四国中央市民文化ホール)

今年度は令和初めての年に開館したしこちゅ〜ホールにおいて、第65回愛媛県PTA大会及び第16回四国中央市PTA研究大会が合同で開催されました。

四国中央市研究大会では表彰行事を行い、愛媛県PTA連合会長より石川賢吾前四国中央市PTA連合会副会長に感謝状が贈呈されました。

引き続き、愛媛県大会では金田婦人会踊り連と市内の子どもたちによる「紙おどり」の上演や、観光協会のご協力による物産展などを行い、紙のまち四国中央市ならではのものができたのではないかと思います。また機会がありましたら是非、四国中央市へお越しください。



## 上浮穴郡PTA連合会

### 令和元年度 上浮穴郡PTA研究大会

■令和元年10月2日(水) 19:00~21:00  
■美川農村環境改善センター3階ホール

上浮穴郡PTA連合会では、直面している課題について認識を深めるとともに、新しい時代の要請に応えるPTA活動を積極的に推進することを目的に、毎年PTA研究大会を開催しています。今年度は、「虐待に関すること」をテーマに、防府看護専門学校の前川先生を講師としてお招きし、児童虐待のメカニズムについて御講演いただきました。

参加者からは、「家族とは、育児にとって不可欠な機関であり、人間存在と深く関わりあっている集団である。家族の在り方を改めて考える機会となった。」「親の愛情と信頼がないと、道徳性も自律性、我慢と工夫も育たない。親の生き様の厳しさが子どもの道徳性や自主性を育てる。」など、それぞれの立場で学びや気づきがあり、充実した学習会となりました。



## 西予市PTA連合会

### 令和元年度 西予市PTA大会

■令和元年11月17日(日)  
■西予市宇和文化会館

子どもたちの幸福を追求し、健やかな成長を願うPTAや関係団体が「これから自分たちに何ができるのか」を考え、実践に結びつけることを目的に、市青少年育成協議会と合同で市PTA大会を開催しました。

今回の大会は、落語家の林家染二さんを講師にお招きし、「これだけは親として伝えたい」というテーマで御講演いただきました。後半は落語スタイルの講演で、温かく、パワフルで引き込まれるお話でした。

また、平成30年度並びに令和元年度教育振興助成金を活用した事業発表も行いました。

特色ある事業の発表を聴くことで、自分達のPTA活動の起爆剤となったなどの感想があり、充実した大会となりました。



## 新居浜市PTA連合会

### 令和元年度新居浜市PTA連合会研究大会 兼新居浜市コミュニティ・スクール研修会

■令和2年2月16日(日)  
■新居浜市市民文化センター 中ホール

親子で参加プロジェクト第1弾!として、「子どもたちと考える持続可能な地域防災」を研究テーマに、研究大会を開催しました。(一社)コムスクエひめの西村久仁夫先生のご講演「西日本豪雨災害の教訓」及び親子で参加するパネルディスカッションを実施しました。「地域防災」という視点から、「コミュニティ・スクール」の存在意義と「防災意識の向上」がうまくつながり合い、家庭と地域に広がる、深い学びの場となりました。



## 今治市PTA連合会

### 令和元年度 情報交換会

■令和元年7月7日(日)  
■今治市総合福祉センター 多目的ホール

令和元年度の「情報交換会」が約70名のご参加をいただき盛大に開催されました。

はじめに、グループミーティングを行い、各学校の実践事例等の発表や意見交換をとおして、各単位PTA会員同士の交流を深めました。

全体会では、各グループから、情報交換を行った内容を発表してもらい、小・中学校の現状の課題等を情報共有していただきました。



## 越智郡PTA連合会

### 越智郡PTA研究大会

■令和元年8月24日(土)  
■上島町岩城総合庁舎

「地域コミュニティを大切にしたい」「生きる力」を育む防災教育」を本研究大会の主題として、PTA会員が一堂に会して、子どもたちの大切な「いのち」を守るため、「地域コミュニティを生かした防災教育」について分科会方式で話し合いました。

日頃から災害を意識し、自分のことは自分で守る、自分たちのまちは自分たちで守るという自主防災の体制づくりが大切であるとの意見が多数発表され、学校教育の重要性と地域コミュニティの活性化について再認識することができました。



## 八幡浜市PTA連合会

### 八幡浜市PTA研究大会

■令和2年1月26日(日)  
■八幡浜市文化会館「ゆめみかん」大ホール

八幡浜市内の小中学校PTA会員約250名が集い、「愛の手で未来を築くPTA」のテーマのもと、子どもを伸ばす親の姿について考え、PTA活動を積極的に推進することを目的として、八幡浜市PTA研究大会を開催しました。開会行事、表彰式後に、人工知能研究者で脳科学コメンテーターの黒川伊保子様による「小中高生でもまだ間に合う 脳育ての黄金ルール」と題して御講演いただきました。

子育てに悩む私たちへの示唆がたくさんちりばめられていました。



## 西宇和郡PTA連合会

### 第15回伊方町(西宇和郡)PTA研究大会

■令和元年11月23日(土)  
■伊方町民会館4階 大ホール

11月23日(土・祝)、PTA会員及び関係者約170名が参加し、伊方町民会館4階大ホールにおいて、「子どもたちの生きる力を育む」を研究主題に第15回伊方町(西宇和郡)PTA研究大会を開催しました。

開会行事では、宇都宮正明PTA連合会長のあいさつの後、伊方町長高門清彦様にご祝辞をいただき、その後、県PTA行天会長から阿部孝志前PTA連合会長に感謝状が贈呈されました。講演では、講師に木曾涼子先生をお迎えし、「子も親も共に育つ」と題してお話しいただきました。子育てについての講演の後、後半はヨガを行いました。脳の活性化につながるヨガの指導をいただいたり、親子のコミュニケーションの大切さや、一方的に叱りつけることの危険性などをお話いただき、子育てについて学ぶ大変有意義な研修となりました。



## 南宇和郡PTA連合会

### 愛南町PTA研究大会

■令和元年12月7日(土)  
■愛南町御荘文化センター

今年度の研究大会は、昨年に続いて株式会社脳レポ代表取締役 川谷潤太氏を講師に迎え、「集中力を高める知恵とコツ」と題してご講演いただきました。講演では、脳内にα波が出て集中の高い状態にある時はプラスの想いが強く、能力を發揮しやすい状態にあるので、常にプラスの想いが続くように子どもを導いてあげることが大事であるとお話いただきました。会員からは「人間は未来に向かっている時は、プラス志向になる」という講師の教えを家庭で実践したいという感想が多く聞かれました。



## 北宇和郡PTA連合会

### 第60回 北宇和郡PTA研究大会

■令和2年2月9日(日)  
■鬼北町広見体育センター

今年度の研究大会は、例年と趣向を変え、テレビ・ラジオ等多方面でご活躍の 樹形 浩人 氏が主宰している「劇団P.Sのみそ汁定食」による人権演劇「父と暮らせば」の公演を行いました。本作は、日本を代表する劇作家 故 井上ひさし 氏原作で、戦後の広島を舞台に父娘の愛情を描いた物語で、当日はたくさんのPTA会員の参加があり、親子の絆や命の大切さなどお話について考えることができ、大変有意義な時間となりました。



# 子どもの読書活動推進事業（愛媛県委託事業）

## 西条市PTA連合会

### 令和元年度 県委託事業「子どもの読書活動推進事業」

■令和元年12月8日(日)  
■小松公民館 大ホール

子どもたちに読書の楽しさやばらばらさを感じてもらうことを目的に、読書活動に携わる人材育成のための研修会を開催し、PTA会員と読み聞かせボランティアの113名に参加いただきました。小学校や地域の読み聞かせボランティア3団体による工夫を凝らした実践発表の後、県立図書館の松浦雅人氏による講演では、絵本は大人が子どもに読んであげるもの、また題材は身近な物や温かみのある本が良いなど、本の選び方についても教えていただきました。



## 東温市PTA連合会

### 東温市子どもの読書活動推進研究会

■令和元年11月30日(土)  
■東温市中央公民館

読書活動は、子どもたちが言葉遊び、感性を磨き、表現力を高め、心豊かなものにするとともに、人生をより深く生きるために必要なものです。読書活動を推進することを通して子どもたちの生きる力を育むことを目的に本研究会を開催しました。

当日は、PTA会員約60名が参加し、JPIC読書アドバイザーの武智俱子先生をお迎えし、「本を楽しむ。本で楽しむ。〜ともに楽しむ読書のしかた〜」と題してお話しいただきました。

講演では、「読書のアニメーション」の話など参加型の研修会で有意義な時間となりました。



# 子どもを取り巻く有害環境対策事業（愛媛県委託事業）

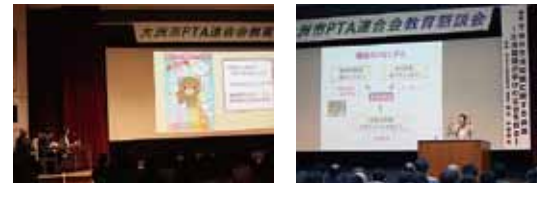
## 大洲市PTA連合会

### 大洲市PTA連合会教育懇談会

■令和2年1月11日(土)  
■国立大洲青少年交流の家

大洲市PTA連合会教育懇談会において、健全育成委員会が、「子どもを取り巻く有害対策事業」として、スマホ等SNS関連の被害から子どもたちを守るための1年間の取組を発表しました。まず、1学期中に「小中学生のスマートフォン使用に関する市内統一ルール」(平成27年1月策定)の見直しを行い、改訂版を夏休み前に市内小中学生全家庭に配布しました。さらに、今年度は、新たに「スマホ利用に関する啓発リーフレット」を作成しました。3学期中にはこちらも市内小中学生全家庭に配布します。家族で取り組みやすい内容と様式になっているので、ぜひ家庭で親子一緒に目を通して、今一度スマホの利用に仕方について考えてほしいことを訴えました。

また、講演会には国立青少年教育振興機構理事長である鈴木みゆき先生を講師にお招きし、子どもを育てる上で大切なことを学びました。



## 伊予郡市PTA連合会

### 子どもを取り巻く有害環境対策事業

■令和元年10月26日(土)  
■伊予市保健センター

鳴門教育大学大学院の湯地宏樹先生をお招きして、AI時代を生き抜く子どもたちにどのような力が必要か、親ができることは何かについて、幼児教育の観点からわかりやすくお話いただきました。「遊びひたる」と、子どもの中で「もう一回やろう。」「やり方を変えてみよう。」という気持ちか循環し、それを繰り返しながら対応力・応用力が身についていくことや、忙しさに紛れて家の中でスマホやゲームに時間を費やすのではなく、自然の中で「遊びひたる」機会を多くつくることが大切であると学び、子育てについて考える良い機会となりました。



# 特色あるPTA活動

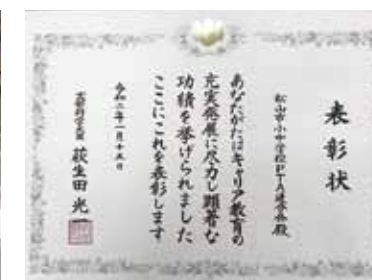
## 松山市小中学校PTA連合会

キッズジョブまつやま2019  
■令和元年12月8日(日) ■松山市総合コミュニティセンター

小中学生が仕事の意義・仕組み・やり方を体験することにより、働くことの楽しさや厳しさを学び、地元企業への関心と理解を深めることを目的に実施している本事業は、今回で6年目となりました。

今回は、約300名の大学生・高校生ボランティアのご協力をいただき、58企業・団体の60職種、63ブースに約1500名の小中学生が参加しました。

本事業の取り組みが評価され、「第13回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」を受賞しました。



## 宇和島市PTA連合会

### 宇和島市PTA研究大会

■令和元年10月27日(日) ■宇和島市立岩松公民館

吉田中学校前校長西村久仁夫さんを講師に迎え、豪雨災害の復旧・復興に携わった中で生徒たちの心の成長や、地域の方々の協力の大切さについて、御講演いただきました。

「自分が大切にされているという認識、人の役に立ちたいという心を育てればはじめも減っていくのではないかと考えた。」などの感想も寄せられました。講演の他に優良PTA2校・功労者19名の表彰も行いました。

